

6. 自動車 部会

長谷部 省三 部会長

6. Departamento Automotivo

Presidente: Shozo Hasebe

ブラジル日本商工会議所 業種別部会長シンポジウム 「自動車部会」レポート

2009年上期レビューと下期展望

- 1) 四輪車
 - ・販売状況
 - ・生産/輸出状況
- 2) 二輪車
 - ・販売状況
 - ・生産/輸出状況
- 3) 部品業界
- 4) 業種別部会コメント

四輪業界動向

08年末の09年自動車業界予測

【ANFAVEA（ブラジル自動車工業会）】

先行き不透明の中、どの程度販売減になるか予測出来ず

日系自動車メーカー2社の販売予測平均を年初に報告

09年予測	08年実績	比
243万台	282万台	▲13.8%

メーカー情報交換

2008年12月11日の経済ニュース

Governo anuncia isenção de IPI sobre carros 1.0

Alíquota para motores 1.1 a 2.0 cai de 13% para 6,5%.
Medida tem como objetivo incentivar as vendas.

Do G1, em Brasília

 Tamanho da letra A- A+

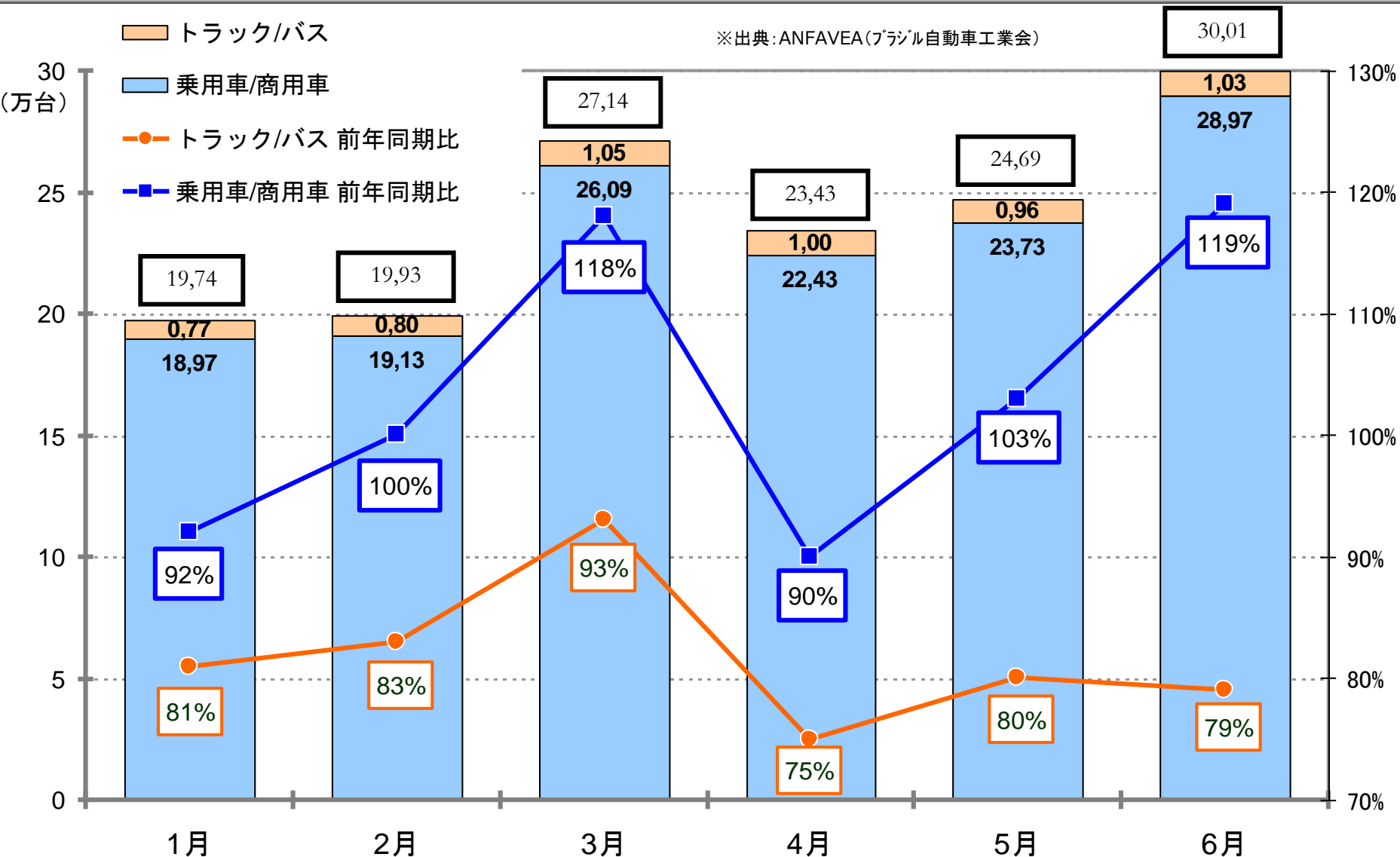
O governo federal anunciou nesta quinta-feira (11) a redução do Imposto Sobre Produtos Industrializados (IPI) na compra de automóveis. A medida faz parte de um pacote de medidas do governo para estimular a economia nacional (**veja outras medidas adotadas**). Segundo o governo, a partir desta sexta-feira (12) os carros já podem ser vendidos com desconto no IPI.

ブラジル政府は

3月末までのIPI減税を発表

政府がIPI減税を発表したものの、経済危機の影響を全く予測できない状況

09年 1～6月販売台数の推移



IPI減税効果で昨年実績を上回る販売 上半期累計: 141→145万台(+3%)

今後のIPI 減税計画

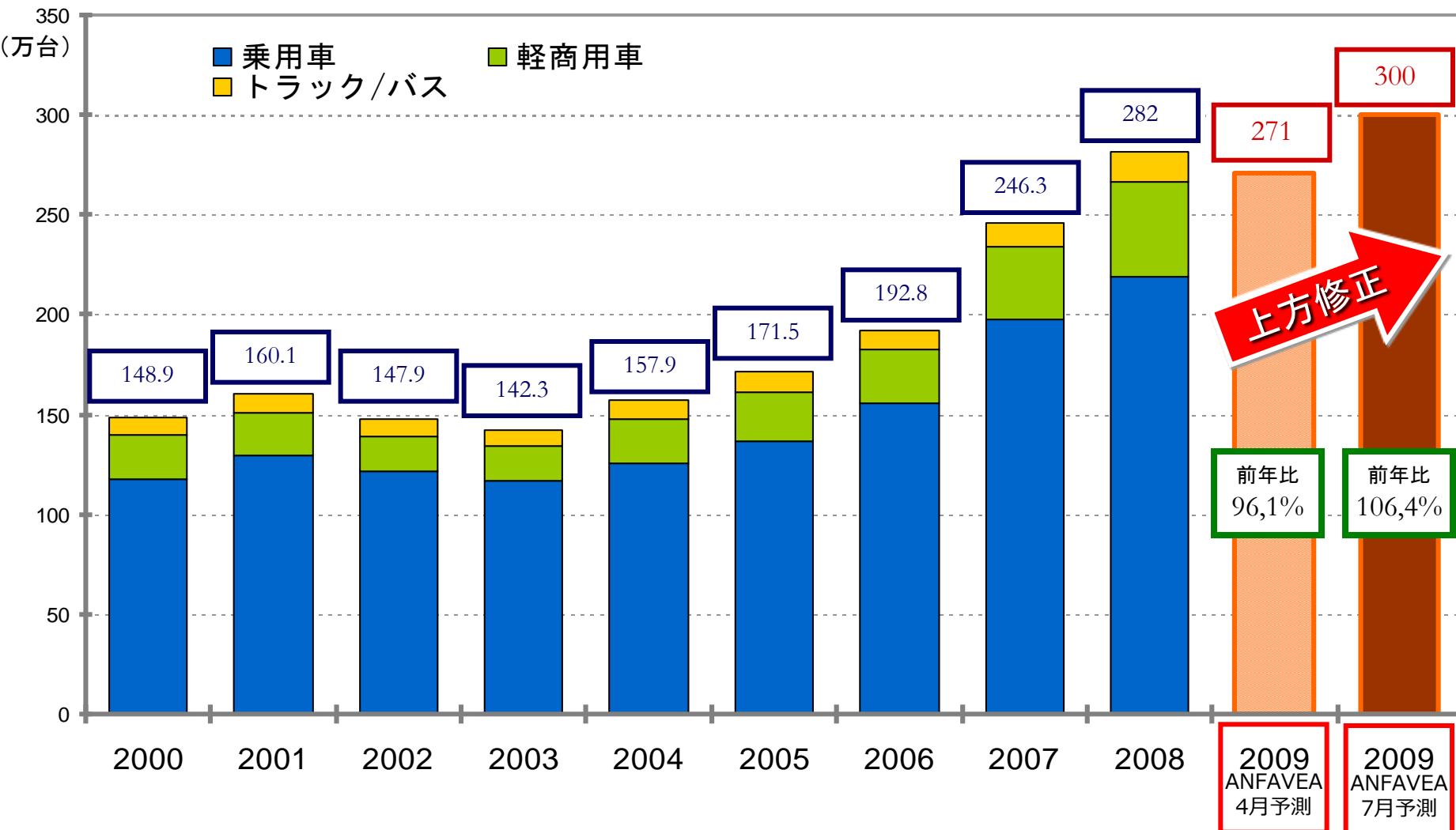
種類	CC	燃料	標準 IPI 税率	09年9月 30日まで	09年10月 31日まで	09年11月 30日まで	09年12月 31日まで	10年1月 1日から
乗用車 9人乗り まで	≤ 1,0l.	FLEX / GAS	7%	0%	1,5%	3%	5%	7%
	1,0 ≤ 2.0l.	FLEX	11%	5,5%	6,5%	7,5%	9%	11%
		GAS	13%	6,5%	8%	9,5%	11%	13%
	> 2.0l.	FLEX	18%					
		GAS	25%					
軽商用車	-	ANY	8%	1%				8%
トラック バス	-	ANY	5%	0%				?

(Table simplified)

徐々に減税率を下げ、来年1月より通常税率に戻す計画

四輪車販売台数の推移

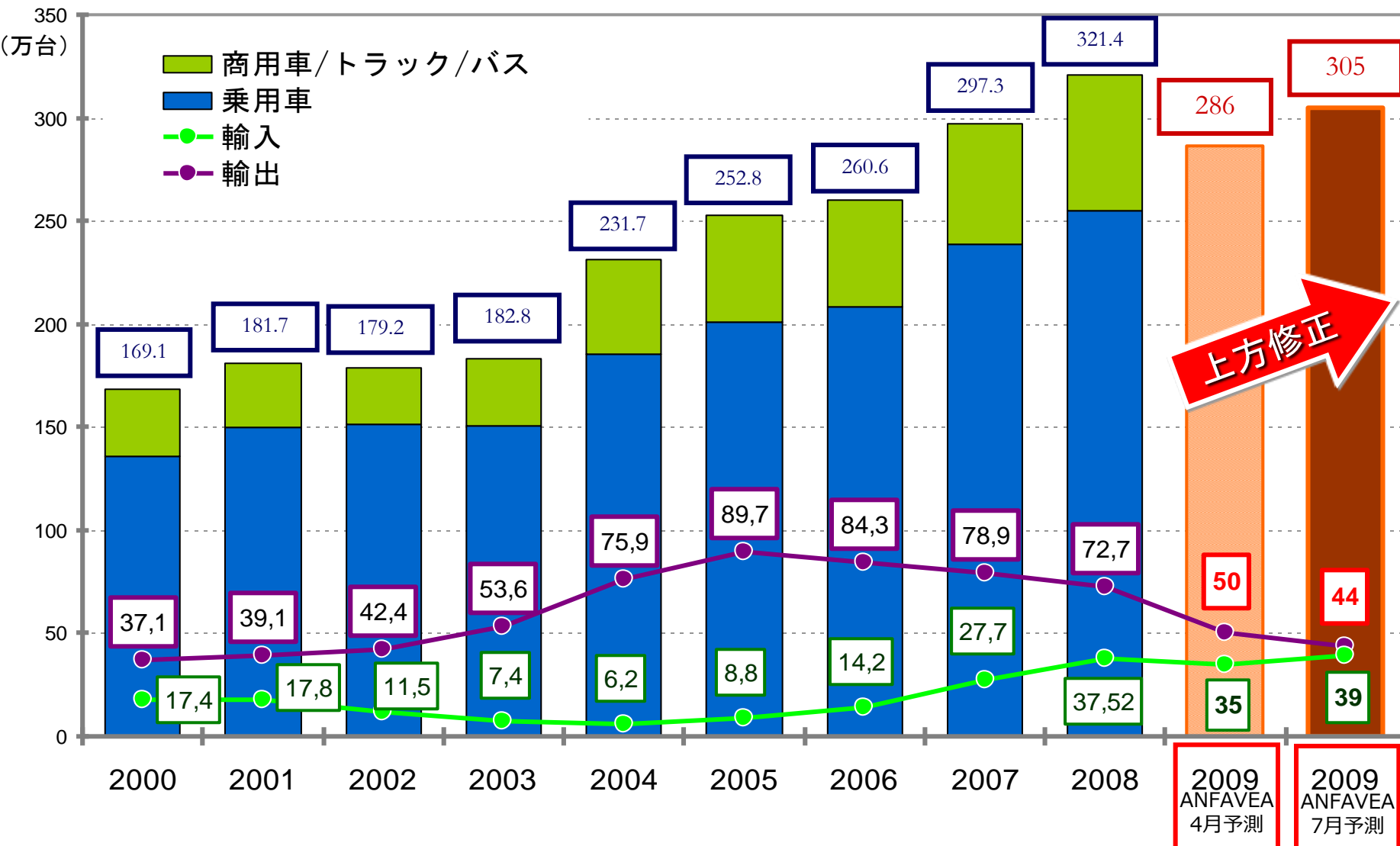
※出典: ANFAVEA(ブラジル自動車工業会) 大型バス、トラックを含む四輪合計



ANFAVEAは7月に年間販売予測を300万台に上方修正。(過去最高を予測)

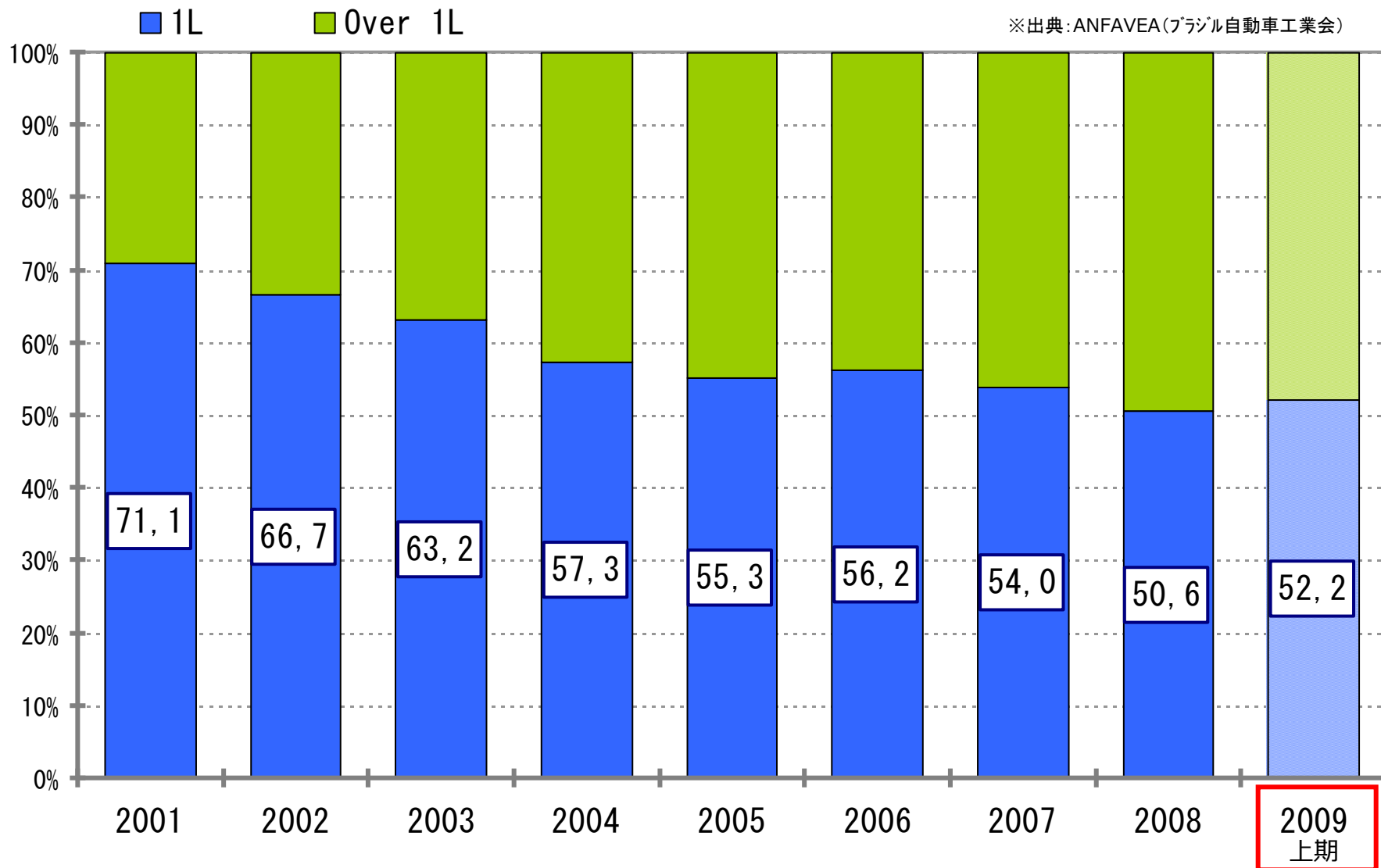
四輪車の生産／輸出入台数の推移

※出典：ANFAVEA(ブラジル自動車工業会)



販売同様に305万台に上方修正。ただし輸出台数は大幅に減少。

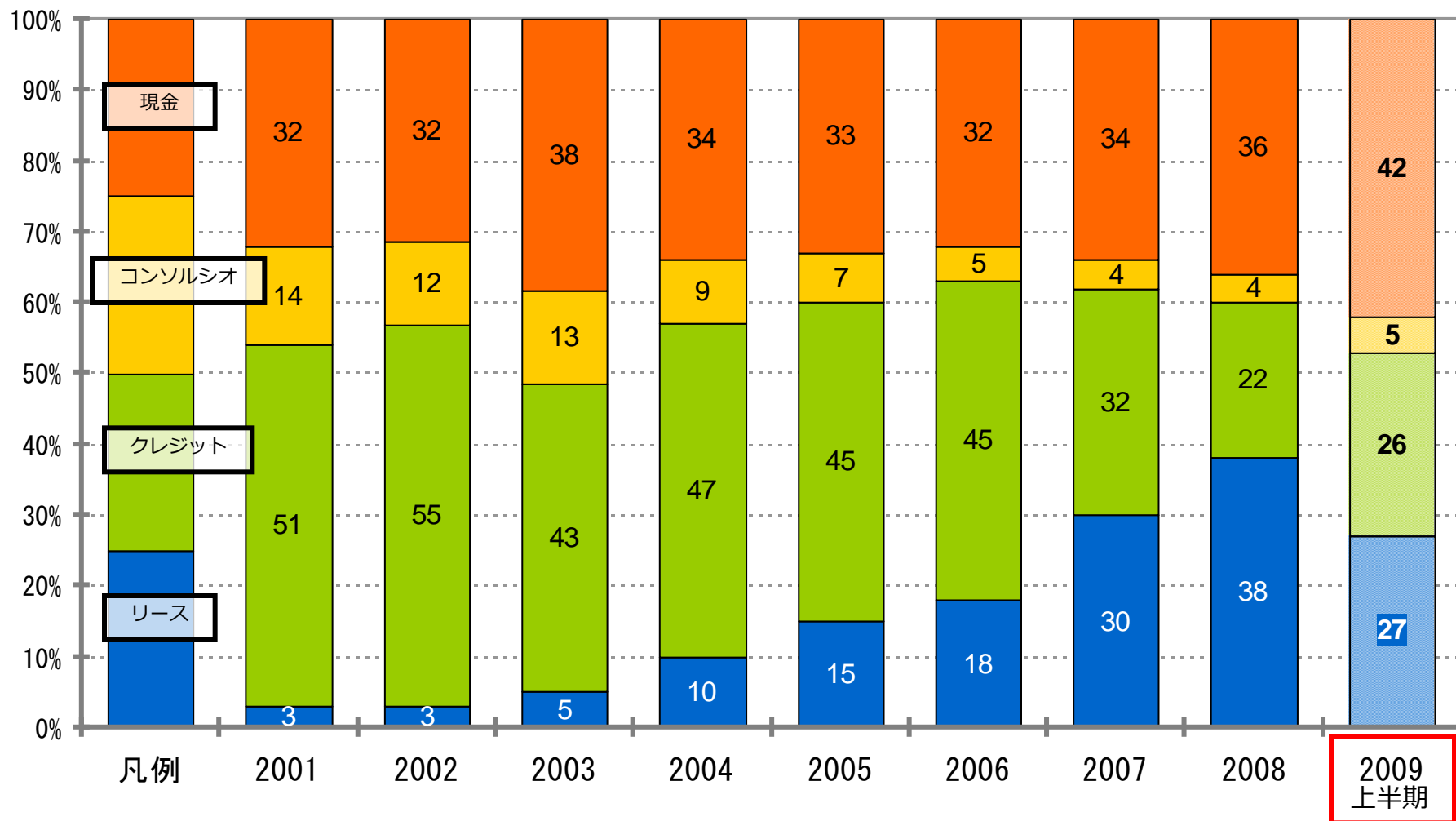
1L車の販売比率推移








1L車比率は01年をピークに減少していたが、IPI減税によりやや比率は増加

四輪車 支払い形態

※出典: ANEF(自動車メーカー系金融会社協会)
乗用車+計商用車の実績
大型トラック、バスは含まない



金利の先行き引下げ期待により現金顧客が増え、金融取引税率変更によりリースが減少

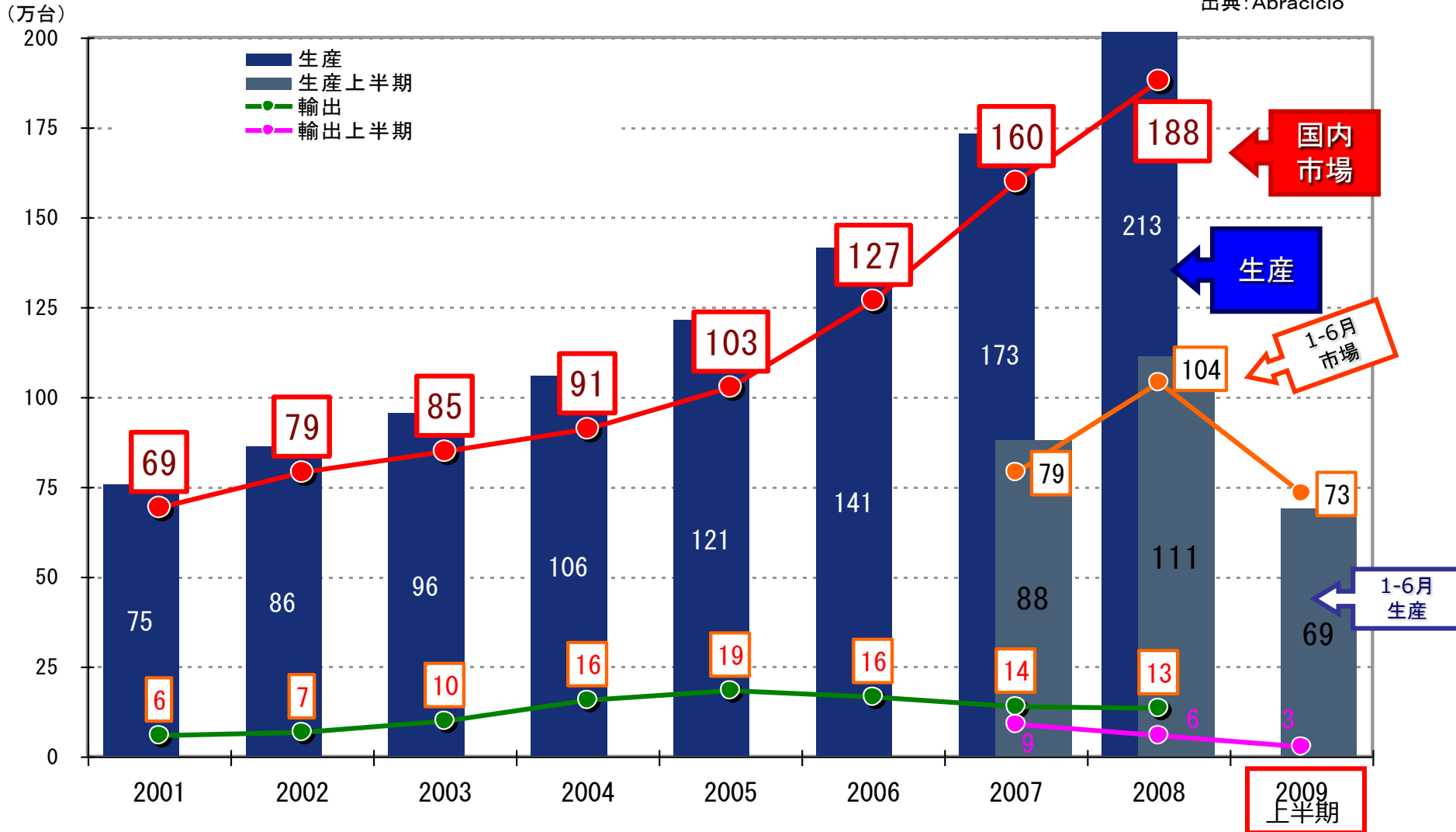
メーカー	生産拡張計画 (万台)		投資計画
	2009年	2011年	
	90.5	110	US\$ 1.6 billions ①トラック工場拡張(2010年): 5,5万台→7万台 ②乗用車工場拡張(2011年): 85万台→103万台
	75	100	US\$ 2.5 billions ①乗用車工場拡張(2011年): 75万台→100万台
	66	81	US\$ 1 billion: ① Gravataí-RS 乗用車工場拡張(2010年): 66万台→81万台 ② 2車種の新型を導入
	45	65	US\$ 1.1 billion ①工場拡張: 45万台→65万台
	6.5	+15	2011年以後Sorocaba新工場にて小型車の生産開始

各社とも積極的な投資を計画

二輪業界動向

二輪車 生産と販売推移

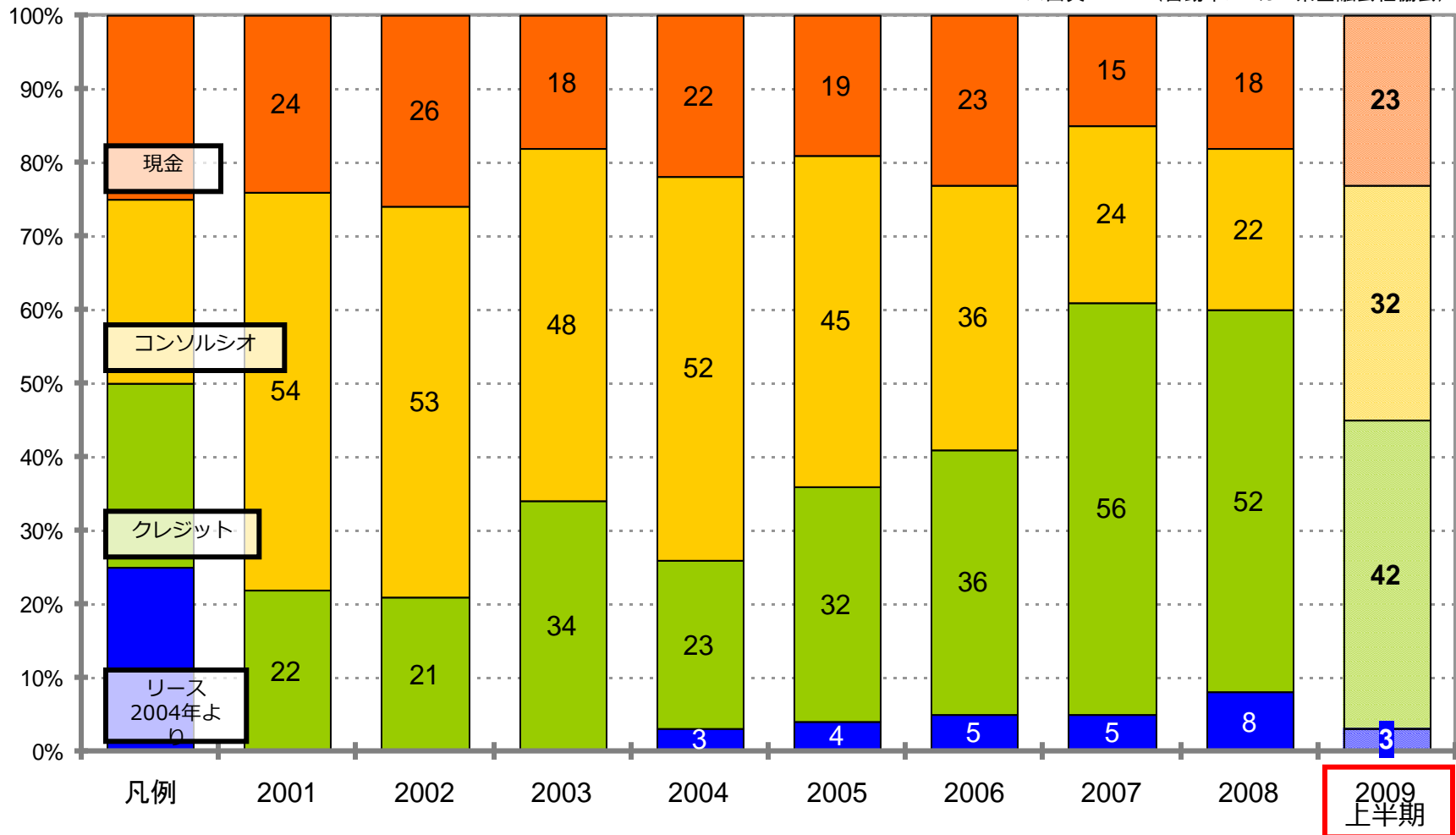
出典: Abraciclo



上半期 二輪市場73.2万台 (前年比70.4%)、生産68.7万台 (前年比61.8%)
 輸出 2.9万台 (前年比49.7%)

二輪車 支払い形態

※出典: ANEF(自動車メーカー系金融会社協会)

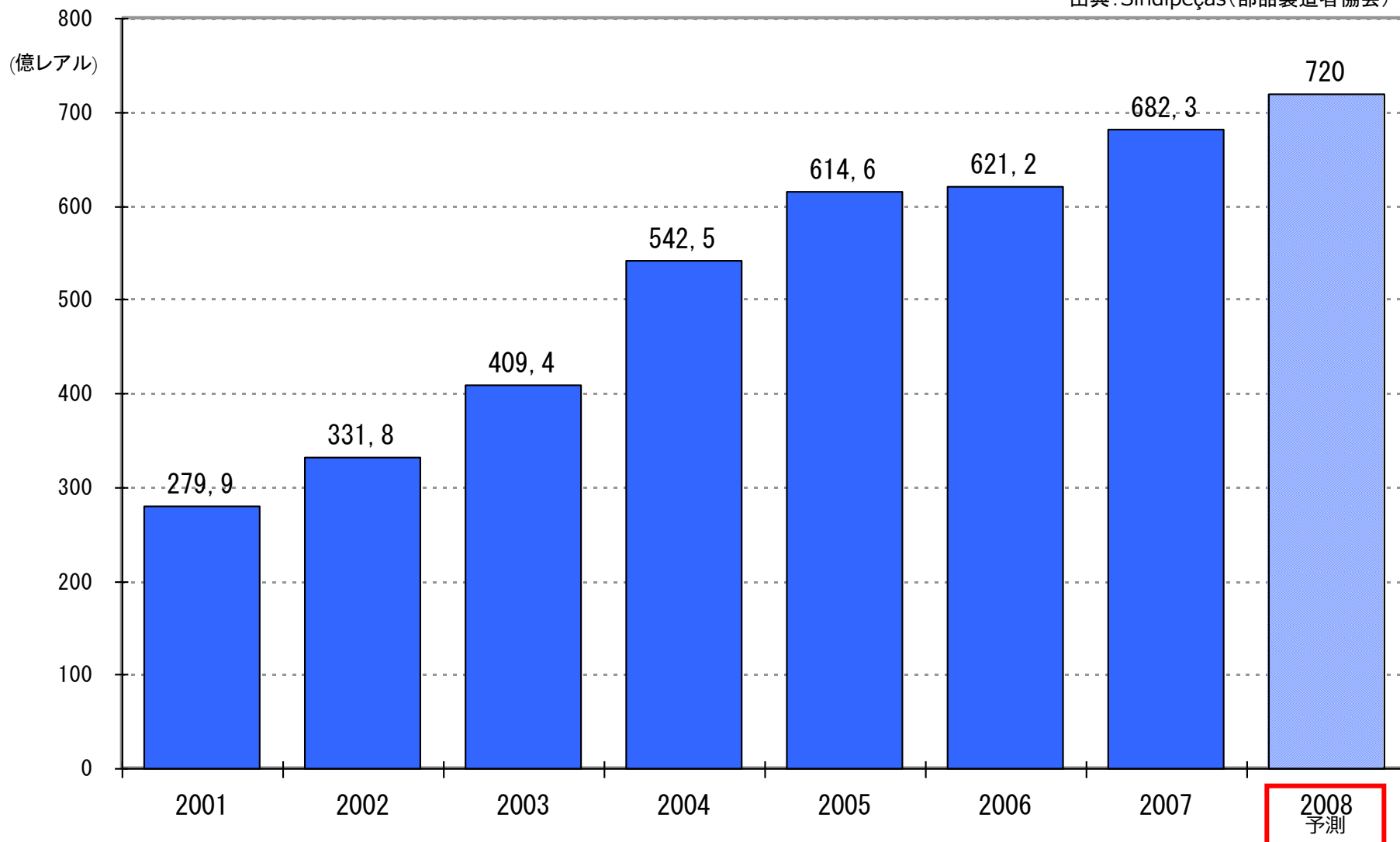


2008年9月のリーマンショックを受けてクレジット販売大幅減少。
 (特に南東部、大都市圏、若年層への与信引き締めが厳しい傾向)
 今後の金利、与信審査の動向が二輪販売に大きな影響。

部品業界動向

部品売上高の推移

出典: Sindipeças (部品製造者協会)



生産台数拡大により、08年は売上げ増を予測。

業種別部会コメント

Q:世界経済危機の底は脱したか?

<p>底を脱した</p> <p>5社</p>	<ul style="list-style-type: none">■ 4輪の来年予測は引き続き280万台～300万台程度と08年レベルまたはそれ以上の台数になるのでは。■ Big 3は強気の販売計画を立案。■ 2輪は09年上期が底。現在は危機以前に戻りつつある。■ 北米の回復遅れとレアル高で、輸出ビジネスは厳しい時期が続くが、ブラジル国内は堅調に推移するのでは。
<p>まだ不透明</p> <p>2社</p>	<ul style="list-style-type: none">■ IPI税率が通常に戻った後の影響が不明。来年1月以降小型車販売は相当の影響を受けるのでは。■ トラック・バス販売は08年レベルに回復するのは14年以降と予測。

了